

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指し、安全・安心・快適で高効率な社会を創出する

売上高伸長
10%

営業利益率
15%以上

ROE
15%以上

CO₂削減
30%

2 中長期の経営戦略

1. ふとるビジネス拡大

センシング・光学技術を駆使し、不安・不快・不便から「不」を取り除く事業展開

3. 事業ポートフォリオ最適化

既存事業の競争力強化と選択と集中により、成長性・収益性重視のマネジメントを推進

2. ソリューション提案転換

ハードウェアの「モノ売り」からお客様の課題解決に向けたトータルソリューション提供へ転換

4. グループシナジー創出

新規事業やM&A活用を通じて付加価値向上と経営資源の全体最適配分を実現

3 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・ 原材料・資源価格高騰と物流コスト高止まりへの対応
- ・ 米国関税措置強化への調達先分散化と価格転嫁交渉
- ・ 為替変動を含めたリスク管理強化とサプライチェーン再構築

② 事業成長と競争力強化

- ・ 基幹事業の更なる成長と新規事業育成の同時推進
- ・ 間接業務の効率化による営業利益率向上の継続

③ 企業価値と人的資本向上

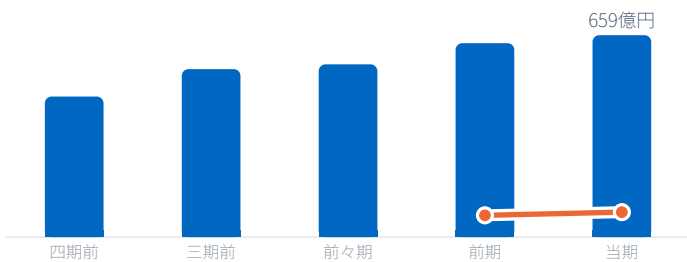
- ・ 財務基盤強化と資本効率向上による株主価値持続成長
- ・ 生産性向上を通じた従業員処遇と働きがい向上の実現

面接で使えるポイント

- ・ センシング・光学技術で省エネ・自動化・省人化などサステナビリティ課題に貢献する事業
- ・ 「ふとるビジネス」という独自の事業定義で、社会の不安・不便を解決する姿勢
- ・ 2030年CO₂削減30%目標を掲げ、グループ全体で気候変動対応に取り組む実行力

証券コード 6914

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
659億円

営業利益率
12.4%

財務健康度
77点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 63.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
852万円
電気機器内 42位/225社

平均年齢
47.5歳
電気機器内 23位/225社

平均勤続
19.3年
電気機器内 34位/225社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
赤外線などを利用した検知センサーを中心とした電気機器メーカー

主力事業・セグメント

- 産業自動化 51.3%
- センシングソリューション 47.2%
- 電子製造サービス 1.5%

強み・特徴（公開データから）

- 営業利益率12.4%の安定した収益性
- 財務健康度77点と財務基盤が健全
- 将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: オプテックスグループ[6914]: 譲渡制限付株式報酬としての

